

## 彫刻クエスト:封印されし彫刻の魂 ～ 彫刻をめぐる街あるき RPG の提案～

### Sculpture Quest Sealed Soul of the Sculptures ～A proposal for a city-walking RPG about sculptures～

グループ名：彫刻を広め隊

学生氏名：齊賀 琢巳<sup>1)</sup>，佐浦 壮介<sup>1)</sup>，武藤 太一<sup>1)</sup>，高松 海斗<sup>1)</sup>，芳賀 拓人<sup>1)</sup>  
指導教員 永見 豊

1) 所属先：拓殖大学 工学部 デザイン学科 永見研究室

八王子市内に設置された彫刻を活用し、地域活性化を目指した街歩き RPG イベントを提案する。ゲームのシナリオに沿って謎を解きながら彫刻を巡るイベントを企画した。パンフレットやQRコードを活用して、参加者に彫刻の魅力を伝えるとともに、八王子の観光と地域活性化を促進する。

キーワード：彫刻, 地図, QR コード

#### 1. はじめに

八王子市は「彫刻を設置し、街をオープンギャラリーとする」「彫刻をとおした市民のコミュニケーションを図る」などを目標に掲げ、彫刻のまちづくりを目指すべく、たくさんの魅力的な彫刻を市内に設置している(図1)。現在その彫刻は103基にもぼる[1]。私たちは八王子に通学する大学生70人にアンケートしたところ、この彫刻を知っているのは3人とわずか4%であった。また、「彫刻があったら見てみたい」「興味を持つ」と回答したのは62%と多かった。この結果から、彫刻を使ったロールプレイングゲーム(以下、RPG)要素をもった催しを考えれば地域活性化につながるのではないかと考えた。そこで、私たちは彫刻をめぐる街あるきRPGを提案する。



図1 八王子市ユーロードにある彫刻「日差し」

#### 2. 現地調査

彫刻マップ[2]を元に、どこに、どんな彫刻が設置されているか、歩行時間などの現地調査を行

った。その結果、街あるきRPGルートとして、50～60分で回れるルートを作成した(図2)。

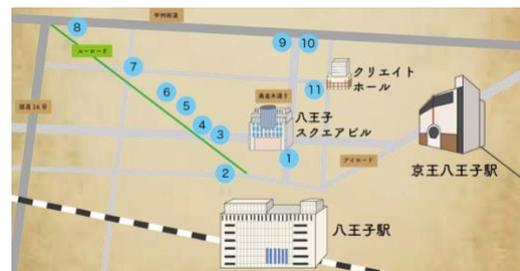


図2 街あるきRPGルート図

#### 3. 街あるきRPGの事例と企画ポイント

福島県では毎年「コードF」という県全域で行われているリアル体験型宝探しゲームが存在する[3]。幅広い年層の方々が参加する人気のイベントである。広大な福島県の土地で初めて訪れる場所だけではなく、地元だからこそ素通りしてしまう素敵なスポットにヒントが隠されており、歩いて暗号解読に取り組むワクワク感がたまらないとの声が多くあがっている。これらの街歩きイベントの成功のポイントは、地元の魅力を活かしたルート設定や小さな達成感を感じられる仕掛け、またキャラクターに愛着がもてることや物語の世界観を作ることによって、謎解きや物語により没入できることが考えられる(図3)。



図3 コード F MAGICAL

#### 4. 街あるき RPG の具体的な内容

八王子の観光地といえば高尾山であり、それ以外はあまり知られていない。私達が提案する「彫刻クエスト」を八王子市の新たな観光として盛り上げることを目標として、「彫刻クエスト:封印されし彫刻の魂」の企画を立案した(図4)。さらに、このイベントを通して市民には八王子の彫刻に興味を持ってもらうことが目的に企画を考えた。具体的な内容を以下に示す。

##### ①ゲーム説明

スタート地点でゲームのパンフレットを受け取る。パンフレットには、物語のシナリオが書かれており、各彫刻についてのヒントや、彫刻にまつわる謎が記載されている。パンフレットには次の目的地の手掛かりも隠されている。

##### ②ゲームスタート

八王子駅周辺のパンフレットに示された「最初の彫刻」に向かい、到着した場所で謎を解く。その後続く彫刻の秘密が明かされる(図5)。

##### ③謎解きの旅

彫刻ごとの謎を解き、物語を進めながら八王子の街を巡る。謎をひとつひとつ解いていくことで、物語が動いていく。

##### ④最後の彫刻との決戦

最後の彫刻にたどり着いた時、いよいよボスとの決戦が始まる。すべての謎を解いた時点でラスボスから八王子を取り戻すことができるか。

##### ⑤エンディング

すべての彫刻を解放し、八王子に平和が戻るとゲームクリアとなる。



図4 彫刻クエストイメージイラスト

QRコードを読みとって物語を進めることで、彫刻の封印をとこう!!



図5 彫刻 QR 設置予定図と彫刻の封印

#### 5. おわりに

作成予定のパンフレットでは本企画の遊び方や物語のあらすじを見ることができ、QRコードを読み込む事で作品、ストーリーや彫刻の解説が読めるページに移動し、八王子の彫刻の認知が広がる。また本企画は八王子古本まつり[4]の会場とユーロードを利用しているため、同時に開催することで更なる地域活性化につながると考える。

運営にあたっては、私たちが中心となってパンフレット配布や迷っている人の道案内などを行う予定である。賛同いただければ、八王子市には、QRコードの設置許可(図5)、イベント窓口の場所の提供をお願いしたいと考えている。大学生活を過ごした街八王子の彫刻に、多くの人に愛着を持ってもらいたいと考えている。

#### 参考文献

- [1] 八王子市ホームページ:彫刻のまちづくり,-まちはおおきな美術館-,<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/005/002/002/index.html>(2024年10月15日閲覧)
- [2] 八王子彫刻フォトマップ,[https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/005/002/002/p000024\\_d/fil/choukokumapomote.pdf](https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/005/002/002/p000024_d/fil/choukokumapomote.pdf)(2024年10月22日閲覧)
- [3] コード F MAGICAL,[https://huntersvillage.jp/quest/code-f\\_magical2](https://huntersvillage.jp/quest/code-f_magical2)(2024年10月30日閲覧)
- [4] 号外ネット八王子市,八王子古本まつり,<https://hachioji.goguy.net.jp/2024/09/10/furuhon-maturi-7/>(2024年10月29日閲覧)